

第15回府中市シニアスポーツ大会「還暦軟式野球競技」開催要項

1 目的

シニア世代の体力維持や健康増進を促し、地域交流の場として日ごろの活動成果を発表する機会を提供するため。

2 主催

府中市

3 主管

府中市シニアスポーツ大会還暦軟式野球競技実行委員会

4 日程

(1) 令和8年11月 7日(土) A・D面

(2) 令和8年11月14日(土) A・D面

(3) 令和8年11月21日(土) A・D面(雨天予備日)

5 会場

郷土の森第二野球場(是政6-27)

6 参加資格

(1) 60歳以上(女性は40歳以上)で編成した府中市内を活動拠点とする9人以上のチーム

※1 個人申込みの希望者はスポーツタウン推進課スポーツ支援係へ連絡する。

※2 年齢の基準日は、令和9年4月1日とする。

(2) スポーツ傷害保険に加入していること

7 チーム編成

1チームは、監督1名及び選手9名以上とする。なお、監督は選手を兼ねることができる。

8 試合方法

(1) 原則、各チームは各日1試合の計2試合を行い、勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点制により順位を決定する。なお、勝ち点が同一の場合は得失点差、総得点の順で順位を決定する。それでも決しない場合は、実行委員会が定める方法により決定する。

(2) 試合は7回戦制及び1時間30分制を併用し、制限時間を経過したら新しいイニングには入らない。

(3) 試合時間は大会本部が管理し、制限時間到達時は、審判員を通じて両チームに通告する。

※ 時間制限の解釈について

【ケース1】Aがリードの6回表に1時間30分が経過した場合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
A	0	0	1	0	2	1		4
B	0	0	2	0	0			2

⇒6回を7回と置き換えて、裏の攻撃まで行う。

【ケース2】Bがリードの6回裏のBの攻撃中に1時間30分が経過した場合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
A	0	0	1	0	0	0		1
B	0	0	2	0	0	1		3

⇒1時間30分を超えた時点で試合終了となる。審判員はその時の打者の攻撃中にその旨を両チームに通告し、この最後の打者の記録まで有効とする。

(4) 天候等の理由により球審が試合を打ち切った場合、4回を終了していれば試合は成立するものとし、それ以前の場合は再試合とする。なお、4回未満であっても制限時間に達したならば、試合は成立する。

(5) 5回終了以降7点差でコールドゲームとする。

9 適用規則

2026年度公認野球規則及び大会特別規則を適用する。

10 大会特別規則

(1) リエントリーを可能とする。

(2) 塁間距離は25メートル、投手板から本塁間は16.3メートルとする。

(3) 接触防止のため、一塁にはダブルベースを使用し、打者走者はファウル地域側を使用するものとする。

(4) 審判の裁定については、ルール上の解釈以外の抗議は認めない。なお、抗議のできる者は監督、主将及び当該選手のみとする。

(5) 試合開始時に9名の選手がそろわない場合は失格とし、そのチームを不戦敗とする。

(6) 不正出場したチームが発覚した場合、そのチームは失格とする。

11 審判等

(1) 審判は4人制とし、球審は府中市野球連盟の審判員が行う。ただし、府中市野球連盟の審判員が不在の場合は、この限りではない。

(2) 塁審及び記録員（スコアボードの記入等）は、原則として、当日試合が行われる他チームが監督会議での割当てに従い担当し、各チームは責任をもって対応すること。なお、状況に応じて各チーム協議のうえ変更することができる。

(3) 各チームは試合結果確認のため、スコアブック等により試合記録を作成すること。

12 用具

(1) 大会使用球は、全日本軟式野球連盟公認球「ケンコーボールM球」とする。

(2) ユニフォームを所有していないチームは、運動できる服装であれば参加を認める。

(3) 打・走者及びベースコーチは、ヘルメットを着用すること。

(4) 捕手はヘルメット、レガース及びプロテクターを着用すること。また、ファールカップの着用を推奨する。

(5) 靴は、金属スパイク・革靴・草履等、安全上好ましくないもの以外であれば可。

(6) バットは金属製、木製ともに使用することができる。

13 表彰

優勝・準優勝・第三位チームには、次のものを授与する。

(1) 優勝…賞状・優勝楯・優勝カップ

(2) 準優勝…賞状・準優勝楯

(3) 第三位…賞状・第三位楯

14 申込方法

所定の申込書に必要事項を記入し、令和8年10月7日（水）（必着）までに府中市文化スポーツ部スポーツタウン推進課（府中駅北第2庁舎4階）へ提出、または、メールでデータ送付（taiiku01@city.fuchu.tokyo.jp）。なお、申込後の選手の変更、追加登録などは監督会議まで認める。

15 参加料

無料

16 監督会議（対戦表決定）

- (1) 日時 令和8年10月20日（火）18時から
- (2) 場所 府中駅北第2庁舎3階小会議室
- (3) その他 参加チームは必ず出席すること

17 開会式

- (1) 日時 第一試合（11月7日）と同日の午前9時00分から
- (2) 場所 郷土の森第二野球場 A面

18 閉会式

決勝戦終了後、郷土の森第二野球場において実施する。

19 その他

- (1) 大会中の事故について、主催者及び主管団体の対応は応急処置までとし、それ以降はチームまたは選手個人の責任とする。
- (2) 雨天時の試合の順延または中止については、試合当日、午前7時に主催者が参加チーム代表者の意見を伺い、決定するものとする。
- (3) 会場は全面禁煙とし、それ以外の場所を含め喫煙マナーを遵守すること。
- (4) 所持品の保管は、各チームで責任を持って行うこと。
- (5) 試合終了後は、勝ったチームがグラウンド整備を行うこと。同点の場合は、両チームがグラウンド整備を行うこと。
- (6) 大会中に発生した個人のごみ（弁当の容器等）は、各自で持ち帰ること。
- (7) 不正出場が発覚したチームについて、次回大会の出場の可否について、次年度の実行委員会で協議すること。

20 問合せ先

府中市文化スポーツ部スポーツタウン推進課スポーツ支援係

電話：（042）335－4499、メール：taiiku01@city.fuchu.tokyo.jp